

図書館通信



画：長田 清（登別美術協会）

豊かな時間を図書館で

令和3年
(2021年)

8



月号

第483号 (第40巻第4号)

【目次】

P 1	図書館の利用について	P 6	職員コラム
P 2	行事と展示のお知らせ	P 7	職員のおすすめ本
P 3	事業報告	P 8	新着図書案内
P 4	アーニス分館だより	P 12	カレンダーとお知らせ、 図書館施設のご案内
P 5	市民のひろば		

編集・発行 登別市立図書館

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>

〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

電話 (0143) 85-4324

FAX (0143) 85-4325

まん延防止等重点措置解除に伴う 図書館事業の再開について（7月12日から）

- ・体調不良や風邪症状（のどの痛み、咳、発熱など）のある方は、ご利用になれません。
- ・入館時に手指の消毒と、「入館者緊急連絡票」の記入（任意）にご協力をお願いします。
- ・館内ではマスクを常時着用してください（必須）。
- ・滞在は1時間程度を目安とし長時間の滞在、また集団での来館はご遠慮ください。
- ・水分補給を除いて館内での飲食はできません。
- ・移動図書館車「こぐま号」では一人ずつ車内のご案内します。
- ・授乳室はご利用になれません。
- ・おはなし会・映画会等の図書館定例事業は順次再開します。



館内では1時間毎の換気、機器の消毒、座席数の削減などの感染防止対策を講じています。

ご迷惑をおかけしますが、みなさまのご協力をお願いいたします。

映画会

※会場はどちらも図書館3階会議室です。
入場無料でどなたでもご覧いただけます！

今月は7日です！（毎月第1土曜日を開催しています）

こども映画会 「ミッキーマウス」（アニメ 約30分）
10時30分～ ◎世界で人気のミッキーマウスのアニメから「プルトの誕生祝い」
ほか3話を上映します。
※次回は「ふるさと再生 日本の昔ばなし」から厳選した3話を上映します！

名画鑑賞会 「プロフェッショナル 仕事の流儀」（43分+43分）
13時30分～ ◎「その道のプロ」を紹介する番組から「漫画家 浦沢直樹の仕事」
「スタジオジブリ 鈴木敏夫の仕事」の2本を上映します。
※次回は「プロフェッショナル 仕事の流儀」から、「装丁家 鈴木成一の仕事」
「絵本作家 荒井良二の仕事」の2作品を上映します！

おはなし会

※会場は図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

① **えほんのへやのおはなしかい**（絵本や紙芝居の読み聞かせ）
日時 8月14日（土） 14時より **※毎月第2土曜日**



② **おはなしぽけっと**（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）
日時 8月28日（土） 13時30分より **※毎月第4土曜日**

ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。
入場無料でどなたでもご覧いただけます！

『海にすむいきものたち』

浜辺など浅瀬の海から深海まで、海には様々な生きものたちがいます。
今回は海の深さごとに異なる生きものたちがわかるよう、
絵本や図鑑の展示を行います。

暑い夏に恋しくなる海を図書館で
感じてみませんか？

場所：本館1階ロビー
期間：8月3日（火）
～25日（木）



事業報告

第2弾！本と雑誌のリサイクル市を開催しました

6月26日（土）から7月29日（木）にかけて本館1階ロビーにて本と雑誌のリサイクル市を開催しました。リサイクル市では保存期間の過ぎた雑誌、複数冊の所蔵がある本・内容が古くなった本など図書館で除籍となった本を市民の方へ差しあげました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年度はリサイクル市の開催が出来なかった分、今回は様々な種類の本が並びました。小規模での開催となりましたが、多くの方にご利用いただくことが出来ました。

リサイクル市開催時には図書館ホームページや通信・登別市広報にてお知らせしています。次回開催時にもみなさまのご来館、お待ちしております。



***アーニス分館ではリサイクル架を常設しています。ぜひご利用ください。**

学校図書担当者連絡会議を開催しました

6月25日（金）、市内の小・中学校の学校司書や司書教諭など図書担当者が一堂に会し、今年度の登別市学校図書担当者連絡会議を開催しました。

コロナ禍での開催のため、今年は図書ボランティアの参加は見送り、基本図書の見計らい選書も中止せざるを得ませんでした。

今年度のテーマは、3月に開館した『デジタル分館』の学校での活用について。

まず図書館から、児童生徒のID・パスワードについて説明があり、続いてデジタル分館の資料紹介と基本的な使い方・操作法を解説しました。

学校からは、授業での活用や学校での読書活動での利用について意見や質問が寄せられました。

電子図書館についての説明を初めて聞いた先生も多く、活用イメージを膨らませながら子どもたちへの指導のポイントなどを熱心にメモしていました。



アーニス分館だより

アーニス分館では

- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 「国立国会図書館デジタルコレクション」
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
- ◆ 新聞コーナーでは読売新聞と室蘭民報を
ご覧いただけます。



がん情報ギフト「がん検診」の
新しいパンフレットが届きました

国立がん研究センターが発刊するがんに関する資料「がん情報ギフト」を館内でご覧頂けます。がんが疑われている方やがんと診断を受けた方そのご家族などへ向けて、病気や治療について分りやすく解説した「がんの冊子」や関係図書などを展示しております。がん検診の新しいパンフレットが届きましたのでお知らせ致します。



《新刊おすすめ本紹介》

つのだじまんのくらべ いきもの写真館3 / 小宮輝之 文・写真 / メディアパル



上野動物園元園長が撮りためた貴重な写真を紹介する「いきもの写真館」の第3弾。牛、シカ、キリン、サイのなかまなど108種。野生や家畜のすごい、かっこいい、へんな「つのだ」を紹介しています。

アンモナイトみたいだったり、よじれたりの圧倒的なつのだがいっぱいです。エゾシカのつのだの一年も季節ごとの姿で
ちゃあんと!!



電子と本、そして心

月曜の夜、Eテレで放送されている“100分de名著”という番組をよく見ます。この番組は週4回に分けて一冊の名著が紹介されます。特に気になった名著が、レイ・ブラッドベリ著、『華氏451度』です。本の存在は知っていましたが、読んだことがありませんでした。

物語は本を読むことが禁じられ、電子メディアが主体となった近未来に生きる主人公たちの生き様が描かれています。私たちが生きる世界は、まだ、自由に本が読めますが、テレビや動画が中心に成り立っているメディア社会という点では、物語とリンクする点がいくつもあります。

最近、私は本を読むことが減っていることに気づきました。新型コロナウイルス感染症が流行る前は、仕事とは別に読みたい本があれば忙しくても読む時間を確保していました。外出が制限され以前に比べ家にいる時間が増えたにも関わらず、読書よりスマホで動画を見る時間が多くなっていったのです。



先行き不透明な将来に対する不安が無意識にあるのか、どこか気持ちが落ち着きません。読みたい本も時間もたくさんあるのに、ゆっくり楽しむ気になれないのです。読むことに努めれば仕事に挑むのと同じプレッシャーを感じ、結局楽しめません。

どんなに時間があっても考えるゆとりや気持ちに余裕がないと、楽しく読書ができないのだと痛感しました。そんな時、読書と対照的に一瞬でも楽しめる映像の刺激は、モヤモヤとした不安を忘れさせてくれます。しかし、気持ちが休まる訳ではありません。思考を飛ばせる強い刺激に関心が傾き、次第に本を読まなくなっていました。思い返せば、何処となく華氏451度の世界と重なり、既視感を覚えます。読書を楽しめる心の余裕が欲しいと、改めて思いました。

読書意欲のない自分に気づいたら、まず楽しめなくなった心に向き合ってみます。少し休んだら、いつかまた、読みたいと思える時が来るのを待ちます。無理して読もうとはせず、気が向いたときに、いつでも本が手に取れるようにしています。紙の本の入手が難しければ、現在では電子図書館もあります。一行でも、ぼんやりとでも、ページ越しで文字を眺めていたら、自然と本の世界に入り込んでいた。なんてこともあります。根本的な解決はできずとも少しでも楽しめるような工夫は、誰にでもできます。

テレビの情報により、興味深い本の存在を知りました。実物の本には一体どんなことが書かれているのか。番組では中略された章には、どんな展開があるのか。率直に、本が読みたいと思いました。テレビという電子メディアが、実物へと繋ぐ窓口になってくれました。



気持ちが整ったところで、これから『華氏451度』を探しにいきます。



「アーニス分館」

2014年8月、地域情報センターが市立図書館アーニス分館として生まれ変わりました。この夏8年目を迎えるアーニス分館を改めて紹介させていただきます。

- ◆ 登別中央ショッピングセンター『アーニス』の2階に分館があります。
 - ◆ エスカレーターやエレベーターがあり、車椅子、ベビーカーなど高齢者の方も利用しやすいバリアフリーに対応しています。
 - ◆ 駐車場も充実しているので、お買い物のついでに気軽にお立ち寄りいただけます。
 - ◆ お仕事帰りなど、より多くの市民の皆様にご利用いただけるように、本館よりも2時間遅い20時まで開館しています。
 - ◆ 一般書、児童書、雑誌などを含め、約12000冊を蔵書しています。
 - ◆ 大きな文字で見やすく印字された大活字本があります。
 - ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
 - ◆ 「読売新聞」と「室蘭民報」をご覧いただけます。
 - ◆ 閲覧室があります。6席の自習スペースがあり、Wi-Fiが利用できます。
 - ◆ パソコンが4台あり、オンライン・データベースを利用できます。国立国会図書館のデジタルコレクション、歴史的音源、ジャパナレッジ、北海道新聞データベースを閲覧できます。一日1回一時間のご利用です。
 - ◆ DVDの鑑賞ブースがあります。昔懐かしいドラマやアニメなどを視聴できます。
 - ◆ 図書館で不要になった本のリサイクルコーナーがあります。
 - ◆ 「がん情報ギフト」を、関連書籍も併せて展示しています。
- お持ち帰りいただけるパンフレットもありますのでぜひご活用ください。



館内では、皆様が安心してご来館いただけるよう引き続き、換気、消毒作業など感染防止対策に努めてまいります。

コロナ過で外出しづらい状況が続いていますが、皆様の毎日がさらに豊かなものになるように、図書館の利用がおすすめです。

新しい本や読みたい本と出会い、知らなかった知識と出会い、そして図書館通いでちょっとした運動にもなります。外出が気になる方は、おうちのパソコンやスマートフォンで読書ができるデジタル分館(電子書籍)の利用もおすすめです。

6月21日～の再開館から、アーニス分館で本の貸し出しをした利用者様にしおりを配っていました。(既定の数量に達した為現在は終了しています。)

閉館中にスタッフが心を込めて手作りしたものです。大変喜んで頂き、私たちも励みになりました。今後も喜んで頂けるような企画を考えていきたいと思っています。

以前のように利用者様が時間を気にせず気兼ねなく利用できるようになることを願いつつ、より良い読書環境を提供できるよう日々精進していきますので、今後ともアーニス分館をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

スタッフ一同、皆様のご来館を心よりお待ちしております。



* 新型コロナウイルスの感染状況により、一部制限しているサービスもございます。
詳しくは職員までお尋ねください。

『ビブリオバトルへ、ようこそ！』

濱野 京子作／森川 泉絵／あかね書房発行



表紙を見て「あ、この絵好きだな…」そう思い手に取ったのがきっかけでした。タイトルの『ビブリオバトル』がどんなものか経験は無かったのですが、名前は知っていたのも興味を惹かれた理由かもしれません。

さて、ビブリオバトルってなんだろう？と思った方もいるかと思いますが。私は初めて聞いた時、本で戦う？ゲーム？あまりピンとこなかったのですが、

知的批評合戦と言い換えたらなんとなくわかったような気がしました。ただ、本の紹介を競い合うのって…とか、批評合戦ってどうやるのだろう？などといった疑問がありました。

この本の登場人物達は小学校の図書委員をしていて、イベントとしてビブリオバトルをすることになります。バトルで『チャンプ本』を勝ち取ろうとする様子や過程の中で私が感じていた疑問も描かれていて共感できる部分も多々あり、引き込まれやすかったです。

他にも、複数の登場人物がいるために自分が思っていなかったような視点から(例えば発表の本が読み物以外でも良いとは知っていても、それをどう聞かせるのかなど…)があり、実際に自分でビブリオバトルを行う際の参考にもなりました。ビブリオバトルに興味を持たれた方はこの本を読めば簡単な流れや雰囲気掴めると思うくらいお勧めです。

図書館ではビブリオバトルサークル”いぶりびぶりぶ♪”主催の『ビブリオバトルのタベ』を2ヶ月に一度開催しており、ビブリオバトルの研修会なども行っています。現在は新型コロナウイルス感染防止のため休止していますが、開催された際には是非バトル（発表者）になってみませんか？

デジタル分館資料紹介



『すみっこぐらし ここがおちつくんです』

よこみぞ ゆり著／主婦と生活社発行



寒がりで見知らぬしろくま、気が弱く恥ずかしがり屋のねこ、飲み残されたたぴおか、などなど様々な理由で自分に自信がない子達がなにやら集まって…すみっこに。

その様子が四コマやイラストなどで表現されていて、ほっこりする物語。なんだか応援したくなるような、見守っていたくなるような不思議で魅力的なキャラクター達の本です。



サンエックスのキャラクターでいつもすみっこにいる可愛らしい子達がデジタル分館に登場しました！現時点では二冊すみっこぐらしの電子書籍を借りることが可能です。

検索方法はトップ画面のジャンルで探すから 芸術・美術→絵画→漫画、挿絵、童画 です。

新着図書案内 令和3年8月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
0 総記		新青春18きっぷの教科書	「旅と鉄道」編集部
大宅壮一文庫解体新書	阪本 博志	大人の日帰り旅 北海道美味しいドライブ 2021	JTBパブリッシング
朝日新聞の黙示録	宝島特別取材班	私がフェミニズムを知らなかった頃	小林 エリコ
●あの人が好きって言うから… 有名人の愛読書50冊読んでみた	ブルボン小林	日本百ひな泉	岩本 薫ほか
3・4・5歳のこどもの「なんで？」 早引き事典Light	主婦の友社	毒親の日本史	大塚 ひかり
1 哲学・宗教		●食卓を変えた植物学者	ダニエル・ストーン
宗教と過激思想	藤原 聖子	新・日本構造改革論 デービッド・アトキンソン自伝	デービッド・アトキンソン
高校生しなくてもいいこと	渡辺 憲司監修	バイデンの光と影	エヴァン・オスノス
本当に頭がいい人の思考習慣100	齋藤 孝	教養としての日本地理	浅井 建爾
幸せな人生のつくり方	坂東 眞理子	k. m. p. の、旅したくてぐるぐる	k. m. p
生き方革命	橋下 徹 堀江 貴文	知床・阿寒 '22	昭文社
2 歴史・地理		聖徳太子に秘められた古寺・伝説の謎	瀧音 能之
●ツボちゃんの話 夫・坪内祐三	佐久間 文子	土偶を読む	竹倉 史人
だいじょうぶ、だいじょうぶよ 永遠に伝えたい服部家の心のレシピ	服部 津貴子	フェアブル伝	ジョルジュ＝ ヴィクトール・ルグロ
喜ばれる人になりなさい	永松 茂久	3 政治・経済・社会・教育	
近世蝦夷地の地域情報	米家 志乃布	日本を寿ぐ 九つの講演	ドナルド・キーン
世界のすごい島300	地球の歩き方編集室	ひきこもっていても元気に生きる	高井 逸史編ほか
発掘された日本列島 2021	文化庁編	万引き	伊東 ゆう
新世界海賊の作法	山田 吉彦監修	薬物売人	倉垣 弘志
国境なき(ノーボーダー)時代を生きる	原野 城治	チャリティの帝国 もうひとつのイギリス近現代史	金澤 周作
シルクロード	中村 清次	野生のごちそう	ジーナ・レイ・ ラ・サーヴァ
彭明敏 蒋介石と闘った台湾人	近藤 伸二	図説戦争と軍服の歴史	辻元 よしふみ
南島に輝く女王三輪ヒデ	倉沢 愛子	社会福祉士・精神保健福祉士になるには	田中 英樹 菱沼 幹男
悲劇の世界遺産	井出 明	私が見たソビエト・ロシア	小林 一三
東京で見つける江戸	香原 斗志	●近親殺人 そばにいたから	石井 光太
歩みを止めるな！世界の果てまで 952日リヤカー奮闘記	吉田 正仁	経理から見た日本陸軍	本間 正人
武士論	五味 文彦	自立生活楽し！！ 知的障害があっても地域で生きる	佐々木 和子 廣川 淳平
持統天皇と男系継承の起源	武澤 秀一	日本疫病図説	畑中 章宏
戦争というもの	半藤 一利	ジョークで読む世界ウラ事情	名越 健郎
アジアの虐殺・弾圧痕を歩く	藤田 賀久	悪魔の証明 なかったことを「なかった」と証明できるか	谷岡 一郎
わたしは銭湯ペンキ絵師	田中 みずき	日本の農村	細谷 昂
●奇界遺産 3	佐藤 健寿	●定年後の居場所	楠木 新
北海道夏山ガイド 2	長谷川 哲	見えない妊娠クライシス	佐藤 拓代ほか

新 着 図 書 案 内 令 和 3 年 8 月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
データで知る現代の軍事情勢	岩池 正幸	はじめてでもよくわかる！図面の描き方	飯島 晃良
経済学部 中高生のための学部選びガイド	山下 久猛	トコトンやさしい新幹線技術の本	辻村 功
クルドの夢ペルーの家 日本に暮らす難民・移民と入管制度	乾 英理子	脱プラスチック	レイチェル・サルト
仕事だいじょうぶの本	北岡 祐子	筑豊・田川万華鏡	森山 沾一
花街の引力	三浦 展	今だから、家事のしくみを、整える	主婦と生活社
4 自然科学・医学		「サラリーマン女子」、定年後に備える	大江 加代
深掘り！中学数学	坂間 千秋	ポリ袋でレンチンおかず	しらい のりこ
円周率πの世界	柳谷 晃	手軽においしく発酵食のレシピ	真野 遥監修
爆発する宇宙	戸谷 友則	ラク旨！無限そうめんレシピ	ソーメン二郎監修
ラッコ 霧多布で生まれたA子の物語	片岡 義廣	ジェット旅客機操縦完全マニュアル	中村 寛治
耳鳴り・難聴自力でよくなる！ 耳鼻科の名医が教える最新1分体操大全	文響社	ゆったりステキな、シニアのワンピース	ブティック社
寝てもサメても深層サメ学	佐藤 圭一 富田 武照	アートな朝ごはん	valo
結石・胆石「体の石」を自分で防ぐ 治す最善の知恵とコツ	栗原 毅監修	● みんなの買い物大全	心地よい暮らし研究会
理系研究者の「実験メン」	松尾 佑一	日本一フォロワーの多い肉屋が教える ラクうま肉レシピ100	お肉屋三代目 かんちゃん
生物に学ぶガラパゴス・イノベーション	稲垣 栄洋	図説英国の住宅	山田 佳世子
植物のいのち	田中 修	日本車は生き残れるか	桑島 浩彰 川端 由美
散歩で見つける薬草図鑑	指田 豊監修	膠を旅する	内田 あぐり監修
方向音痴って、なおるんですか？	吉玉 サキ	ひとりを愉しむ食事	有元 葉子
じつは食べられるいきもの事典 おかわり！	松原 始 伊勢 優史	眉の本	レイナ
お医者さんが薦めるおいしい減塩レシピ	大塚 亮	ゼリー・プリン・ババロア・ムース	福岡 直子
数の発明	ケイレブ・エヴェレット	ワタナベマキの梅料理	ワタナベ マキ
16歳からの相対性理論	佐宮 圭	絵本のお菓子	太田 さちか
生理で知っておくべきこと	細川 モモ	完全図解電気の基礎と実務	大浜 庄司
まいにちタマゴ 専門家が教える最高の食べ方	タマゴ科学研究会	焚き火とフライパン	小林 キユウ
確かめてナットク！物理の法則	ジョー・ヘルマンズ	美しい花図鑑 刺しゅう糸で編むかぎ針編み	アップルミンツ
ものが語る教室	盛口 満	子育てで眠れないあなたに	森田 麻里子 伊田 瞳
おもしろい石と人の物語	大平 悠麻	● ハツ江おばあちゃんのおうち和食100レシピ	高木 ハツ江
● 躁鬱大学	坂口 恭平	フルーツサンド本	昭文社
「雨ダルさん」の本	佐藤 純	● おとな世代の暮らし替え	岸本 葉子
70・80・90歳の“若返り”筋トレ	久野 譜也監修	6 産業・商業	
理系女性の人生設計ガイド	大隅 典子ほか	産業遺産	黒沢 永紀 前畑 洋平
5 技術・工業・家事		日本路面電車地図鑑	地理情報開発
今の暮らしを快適に変える収納レッスン	本多 さおり	アプリケーションエンジニアになるには	小杉 眞紀ほか

新 着 図 書 案 内 令 和 3 年 8 月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書 名	著 者	書 名	著 者
6 産業・商業		913 日本の小説	
北海道酪農の150年の歩みと将来展望	干場 信司監修	姉の島	村田 喜代子
風景印百科 2021北海道・東北編	日本郵趣出版	海辺の金魚	小川 紗良
マンガでわかる楽しい草取り	西尾 剛	いつも来る女の人	片岡 義男
鉄道ミュージアムガイド	池口 英司	エラー	山下 紘加
これからの日本のジビエ	押田 敏雄	医学のひよこ	海堂 尊
おうちでとれたて!ハーブと野菜	田代 耕太郎	白医	下村 敦史
屠場 新版	本橋 成一	うらんぼんの夜	川瀬 七緒
犬と歩けばワンダフル 密着! 猟犬猟師の春夏秋冬	北尾 トロ	流転の中将	奥山 景布子
7 芸術・スポーツ		声の在りか	寺地 はるな
50歳になりまして	光浦 靖子	赤の呪縛	堂場 瞬一
長谷川町子	長谷川町子 美術館監修	吉宗の星	谷津 矢車
● 岸恵子自伝	岸 恵子	悲しみの夜にカピバラが教えてくれた 大切なこと	瀧森 古都
アマチュアが最短距離で写真を仕事に する方法を教えてください!	青山 裕	SL銀河よ飛べ!!	西村 京太郎
百鬼丸の切り絵	百鬼丸	叶うならば殺してほしい	古野 まほろ
父岸田劉生	岸田 麗子	ミステリーは非日常とともに!	未須本 有生
● 決定版日本の喜劇人	小林 信彦	キネマの天使 メロドラマの日	赤川 次郎
日本の道化師	大島 幹雄	ヒソップ亭 2 湯けむり食事処	秋川 滝美
うつろひ 富士山のある風景	渡辺 英基	● 神の悪手	芦沢 央
印刷・紙もの、工場見学記	デザインのひき だし編集部	華の譜 東福門院徳川和子	梓澤 要
いちばんやさしい囲碁教室	芝野 虎丸監修	● 終活の準備はお済みですか?	桂 望実
自分を変える力	桃田 賢斗	ファウンテンブルーの魔人たち	白石 一文
“無人地帯”の遊び方	高橋 庄太郎ほか	空の王	新野 剛志
ターシャ・テューダー人生の楽しみ方	食野 雅子	● 捜査一課OB	富樫 倫太郎
もっと知りたいイサム・ノグチ	新見 隆	境内ではお静かに 3	天祢 涼
写真集を編む	平凡社	シャムのサムライ山田長政	幡 大介
やさしい仏像彫刻	鈴木 謙太郎監修	レッドネック	相場 英雄
画家たちのパートナー	千足 伸行	● 星落ちて、なお	澤田 瞳子
8 言語		博覧男爵	志川 節子
沖縄語をさかのぼる	島袋 盛世	幕末紀	柴田 哲孝
「自分らしさ」と日本語	中村 桃子	● 月下のサクラ	柚月 裕子
モダン語の世界へ	山室 信一	へんこつ	谷 治宇
日本語とにらめっこ 見えないぼくの学習奮闘記	モハメド・オマル・ アブディン	うちの旦那が甘ちゃんで 9・10	神楽坂 淳

新 着 図 書 案 内 令和3年8月 No.4

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
向こうの果て	竹田 新	● 雷神	道尾 秀介
死にたがりの君に贈る物語	綾崎 隼	9 その他の文学	
● あるヤクザの生涯 安藤昇伝	石原 慎太郎	僕が死んだあの森	ピエール・ルメートル
なぜ秀吉は	門井 慶喜	養老先生のさかさま人間学	養老 孟司
己丑の大火(照降町四季2)	佐伯 泰英	基礎からわかるはじめての短歌上達のポイント	高田 ほか監修
非弁護人	月村 了衛	感染症文学論序説	石井 正己
カード師	中村 文則	全盲ハッピーマン	大平 啓朗
● ヒポクラテスの悔恨	中山 七里	キャクストン私設図書館	ジョン・コナリー
風よ僕らの前髪を	弥生 小夜子	Arc ベスト・オブ・ケン・リュウ	ケン・リュウ
いつものBarで、失恋の謎解きを	大石 大	● 短編回廊 アートから生まれた17の物語	ローレンス・ブロック編
探偵になんて向いてない	桜井 鈴茂	パウロ・コエーリョ賢人の視点	パウロ・コエーリョ
貴方のために綴る18の物語	岡崎 琢磨	文豪たちの美味しいことば	山口 謠司
この場所であなたの名前を呼んだ	加藤 千恵	キリンが小説を読んだら	読売新聞文化部
ひきなみ	千早 茜	幕張少年マサイ族	椎名 誠
臨床の砦	夏川 草介	生老病死	山折 哲雄
小島	小山田 浩子	● 台北プライベートアイ	紀 蔚然
● 小説8050	林 真理子	生き残る作家、生き残れない作家	沖方 丁
うかれ十郎兵衛	吉森 大祐	文豪たちの住宅事情	田村 景子ほか
満天の花	佐川 光晴	人間であることをやめるな	半藤 一利
百合中毒	井上 荒野	モテるかもしれない	カレー・沢薫
めぐりんと私	大崎 梢	うん古典	大塚 ひかり
破天荒	高杉 良	● 硝子戸のうちそと	半藤 末利子
対になる人	花村 萬月	東京ディストピア日記	桜庭 一樹
最高のアフタヌーンティーの作り方	古内 一絵	冷たい豆満江を渡って「帰国者」による「脱北」体験記	梁 葉津子
鷹の城	山本 巧次	スティーヴン・キング論集成	風間 賢二
風は山から吹いている	額賀 滯	爆弾魔 新アラビヤ夜話 続	R. L. スティーヴンソンほか
薔薇のなかの蛇	恩田 陸	ギリギリスのしあわせ	トーン・テレヘン
● インドラネット	桐野 夏生	くらすたのしみ	甲斐 みのり
● 悪魔には悪魔を	大沢 在昌著	縁もゆかりもあったのだ	こだま
● リボルバー	原田 マハ	超シルバー川柳 人生の花束編	みやぎ シルバーネット
白鯨	夢枕 獏	コロナ時代のパンセ	辺見 庸
● 本心	平野 啓一郎	● 少しぐらいの嘘は大目に	向田 邦子
● 疼くひと	松井 久子	● 三体 3 上・下	劉 慈欣

デジタル分館の貸出点数が2冊になりました

デジタル分館（電子図書館）の貸出点数が1冊から2冊に変更になりました。
 現在1448冊所蔵があり、1冊ごとの貸出期限は1週間です。
 登別市立図書館の利用者カードをお持ちの方はデジタル分館へアクセスし、利用者ID欄に利用者カードの登録番号（ハイフンは不要です）、パスワード欄に生年月日（西暦8ケタの数字）（例：生年月日1999年4月1日の場合→19990401）を入力しログインするとすぐにご利用頂けます。インターネット環境があればいつでもご利用頂けます。ぜひご利用ください。 登別市立図書館



図書館カレンダー 令和3年(2021年) 8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 本館休館	3	4	5 ブックスタート 分館休館	6	7 映画会
8 山の日 本館休館	9 本館休館	10	11	12 分館休館	13	14 えほんのへやのおはなし会
15	16 本館休館	17	18	19 分館休館	20	21
22	23 本館休館	24	25 ライブラリースタート おはなし会	26 分館休館	27 図書整理日 本館休館 分館休館	28 おはなしほけっと
29	30 本館休館	31	9/1	9/2	9/3	9/4 映画会

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	85-4324
休館日	月曜日・祝日・年末年始 毎月最終金曜日	木曜日・年末年始 毎月最終金曜日	年末年始のみ		日曜日・月曜日・ 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~18:00 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	巡回表のとおり